



学校だより

TEL 046-267-0535

学校ホームページ <http://www.ed2.city.yamato.kanagawa.jp/c-hiki/index.htm>

11月号



がっこうとしょかん かつよう 学校図書館の活用

こうちょう しまぬき みのる
校長 島貫 稔

まいとし ぶんか ひ ぜんご だくしよしゅうかん せつてい ことし し き
毎年、文化の日の前後に※読書週間が設定されています。今年もその時期になりましたが、近年、「読書離れ」という言葉がささやかれるようになり、社会全体の本離れが進んでいるようです。確かに、最近では電車の中で文庫本などを読む人をほとんど見かけず、大半の人がスマートフォンを手にしている光景が日常的になりました。こうした背景から、各都道府県では、「子ども読書推進計画」を立て、学校図書館の充実を進めています。

やまとし だくしよかつどう やまとしがっこうきょういくきほんけいかく じゅうてんせさく い ちづ がっこうとしょかん けいぞくてき
大和市では、読書活動を大和市学校教育基本計画の重点施策と位置付け、学校図書館の継続的な環境整備や、生徒が主体的・意欲的に読書活動に取り組めるよう支援を行っています。また、学校図書館を「読書センター」「学習センター」「情報センター」として位置付け、機能の充実を推進しています。この施策の一環として、本校でも「朝読書」を行ったり、学校図書館に司書を配置したりしています。司書は、図書館の蔵書の配列や内容を工夫してくれています。また、廊下等を活用して読書コーナーを設置するなどして、生徒たちが図書に触れやすい工夫をしています。その他にも、授業の内容に合わせて本を準備したり、他の図書館から集めたりもしています。司書の働きにより、図書館が魅力的で使いやすい場所となっています。

ぶんかはっぴょうかい お ひといきつ し き せいと みな ぜ ひ としよかん
文化発表会も終わり、ちょっと一息付ける時期となりました。生徒の皆さんには、是非、図書館に足を運んで、まずは1冊、手に取ってほしいと思います。書物を読むことに慣れ、「考える力」や「感じる力」、「表現する力」等を育んでほしいと思います。加えて、調べ学習などで活用することにより、学びを広げ、深めてほしいと思います。

だくしよしゅうかん ※読書週間とは

はし ねん しょうわ ねん しゅうせん ねんご せんか きすあと いた のこ
始まりは1947年（昭和22年）、終戦の2年後のことです。まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、更に新聞・放送のマスコミの協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。そのときの反響が大きく、翌年の第2回からは期間も10月27日から11月9日（文化の日を中心にした2週間）までと定められ、この運動は全国に広がっていきました。

☆『WING』（引地台中学校分教室）が、神奈川新聞の「教室に行こう」に掲載されることになりました。掲載日…11月7日（月）

かつどう ようす 活動の様子

ぶんかはっぴょうかい ＜文化発表会＞

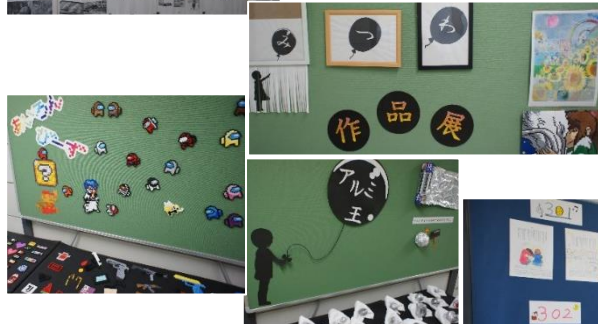
ねんせいゆうしゅうしょう ＜1年生優秀賞＞



ねん くみ
1年2組

あ の すば 素晴らしい愛をもう一度

てんじさくひん ＜展示作品＞



はっぴょう ＜ステージ発表＞



Have a good time
～秋の実りに華咲かせ～

11月の主な予定
8日(火) 1、2年生授業参観・懇談会
15日(火)～17日(木) 2学期期末試験
25日(金) 1年生 職業講話

給食費の引き落としについて
11月4日(金)、16日(水)に
11月分、¥4,740が引き落とされます。
前日までに口座への入金をお願いします。